



「第8回中央委員会」開催!

2022春闘方針決定!

「社員への投資」からJR東日本の「未来づくり」春闘!

2月14日、品川区立中小企業センター本会場および各地方本部（新潟・仙台）をリモートでつなぎ、来賓を含めた約30名の参加者で「第8回中央委員会」を開催しました。議長には、関東地



協の高橋中央委員が選出され、2022春季生活闘争方針を中心に議論し、JR東日本の未来に向けた「委員会宣言」が、満場一致で採択されました。

私たちが残った意味を実感し、

その意義を訴える運動を展開しよう!

菅野中央執行委員長は冒頭の挨拶で、これからの運動展開について触れ、「安全の取り組みは現場の働く社員が鍵である。労使が躊躇なく会社と共に安全文化を築く」、2022春闘の目標は、「JR連合傘下が一体となり「ONE TEAM」で闘う。人材への投資となるベアの獲得と、社員を大切にしたいJR東日本の未来づくり春闘に取り組む」、労働組合として、「JR連合の中で共に運動を築いてきた歴史、意義を改めて確認し、職場の仲間にもう一度伝えてほしい。運動の歴史から私たちの経験値と知識と力で、JR東日本の未来づくり改革に取り組む」と訴えました。また、今年7月実施される第26回参議院議員選挙では、「川合孝典」参議院議員の必勝へ向けて、ご家族を含めたご支援ご協力をお願いしました。最後に、「JR東日本の中で私たちが残ってきた意味を実感し、その意義を訴える運動の展開を強く望む」と力強く訴えました。

質疑では事前に意見書を求め回答書及び補足説明をし、菅井事務局長の総括答弁後、「会社と共に」前に向かう決意を新たに確認しました。

委員会終了後即日、2022年度賃金引き上げ要求「申第6号」を会社に提出しました。

1. 定期昇給を実施し、その際の昇給係数は4とすること
2. 2022年4月1日の基本給を改定し、その改善額は1000円とすること
3. 社員及びグループ会社社員の雇用を約束すること
4. 上記申入れに対する回答期限を、令和4年3月18日までにすること

「会社と共に」から、社員と会社を守る労働組合を創造しよう!